

テーマ

大震災 と 障害者

熊本、 福島・東北、 いま 阪神淡路の現在

～被災地からの報告とこれからを語り合う～

阪神・淡路大震災から20年。東日本大震災・福島原発事故から5年。そしてくまもと大震災。この20年の中で、多くの街の日常が奪われた。

その時々を感じ見えてきたこと、そしてこれからのことを話し互いに深め、今後に備える以上に、一人ひとりの毎日や私たちの取り組んでいかななくてはならないことを発見し検証し考えて参りましょう。

特別報告 12:30 ~ 13:30 (60分)

「熊本大震災現地からの報告」

東 俊裕 さん (被災地障害者センターくまもと 事務局長)

「熊本学園大学における避難所運営の中から見えたこと」

花田 昌宣 さん (熊本学園大学)

シンポジウム 13:40 ~ 15:10 (90分)

「被災地は今～そしてこれから」

●登壇者

福島より 鈴木 絹江 さん (NPO 法人ケア・ステーションゆうとびあ理事長)

熊本より くまもと障害者労働センタースタッフ

阪神淡路より 井奥 裕之 さん (自立生活センター神戸 Beすけっと)

コーディネーター 葛城 朋子 さん (大阪市社会福祉協議会 地域福祉課)

日時：2016年 9月25日(日) 12:30 ~ 15:10
受付開始 12:00

場所：国際障害者交流センター ビッグ・アイ

定員：800名 大阪府堺市南区茶山台 1-8-1

参加費：1000円 申込不要・当日受付

●情報保障：手話通訳・要約筆記・音声補聴・点字資料をご用意しています。
ご利用希望の方は受付にてお申込みください。

